

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2023

6月

No.109

 兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



[前向きにチャレンジ中]

新人看護師

- [AGMCニュース] 兵庫県で最初の実施施設に認定されました
劣化したTAVI弁の内側に新たなTAVI弁を留置する
最先端医療 TAV in TAV
- ぶらり〜っと病院探訪 ~当院のSDGsへの取組~
- マスク着用のご協力をお願いします
- 患者の権利・義務憲章

新人看護師

～前向きに
チャレンジ中～



AGMC看護師イメージキャラクター
「あまいるちゃん」

4月から60名の 新人看護師が入職しました！

* 新しい生活・職場に胸を躍らせ、期待と緊張でスタートをきりました。

講義や研修で、尼崎総合医療センターの理念と看護師としての役割を確認しました。研修や現場で学んだことを同期と共有し、患者さんに寄り添うことを大切に、自分が今できることを考えチャレンジしています。

今後も先輩看護師と共に、看護の力で患者さんを笑顔にできるよう日々努力していきます。

集合研修



なるほど
理解できた！

注射や採血の 実技研修



電子カルテの 操作研修



パソコンの操作は
まかせて！

血糖測定の 実技研修



先輩に患者さんの
情報収集のコツを
教えてもらいました



やっぱり先輩は
すごいな

同期と
情報共有



早く上手に
なりたいな



嬉しいことがあったよ
難しいこともたくさんあるね
でも、頑張ろうね

「たけのこ」のように、
先輩や同期から
光と栄養をもらい、
グングン成長していきます！
どうぞよろしく
お願いいたします。



患者さんの気持ち
分かるな

患者さんを
笑顔にできる
看護師に
なります！





AGMC ニュース



更に進化した

大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療

TAVI

兵庫県で最初の
実施施設に
認定されました

経カテーテル的大動脈弁留置術

Transcatheter Aortic Valve Implantation ; TAVI

TAVI(タビ)とはカテーテルを使って人工弁を患者さんの狭くなった大動脈弁の中に留置する手術法で、従来の手術と異なり心臓を止めずに治療可能で、体への負担が軽いのが魅力です。



劣化したTAVI弁の内側に新たなTAVI弁を留置する最先端医療

TAV in TAV

TAV in TAV とは

TAVIは本邦で2013年に認可されてから丁度10年が経過し、大動脈弁狭窄症診療には不可欠な存在となりました。一方でTAVIで使用する人工弁は、開胸して外科的に植え込む生体弁と同様にウシやブタの生体組織を化合・処理して作成するため、遠隔期に劣化する可能性があります。劣化が強いと狭窄症の再発や逆流が生じて心不全を発症するので再手術が必要となります。

この再手術方法として、劣化したTAVI弁の内側に新たなTAVI弁を留置するTAV in TAVという方法が2023年になり一定の条件のもとで認可され、当院が兵庫県で最初の『TAV in TAV 実施施設』の認定を受けました。幸い当院でTAVI治療を行った患者様には現時点で本治療が必要な方は見当たりませんが、本原稿を執筆している2023年5月初旬の時点では当院が県内では唯一の認定施設であるため、県内広域からの受け入れ体制を整えました。

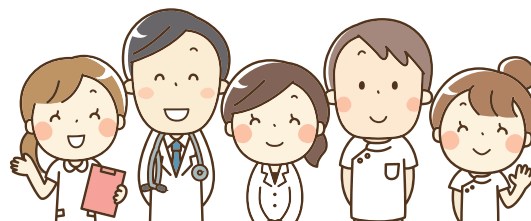
当院の TAVI について

当院は2020年1月に兵庫県初の『TAVI専門施設』として認定されました。また、2021年10月には兵庫県初の『透析症例に対するTAVI実施施設』にも認定されましたが、透析症例へのTAVIは難度が高いために認定取得のハードルが高く、1年半以上経過した現時点でも県内の認定

施設は当院のみです。そのために症例の集約化が生じ、その実績は国内でも指折りです。また、県内唯一のTAVIプロクター(自施設だけでなく、他施設での手術指導を認可された指導医)が在籍する施設でもあり、本治療をリードする立場となっております。

当院の TAVI を支援いただく皆様へ

当院のTAVIがここまで発展できたのは、多数の患者様をご紹介いただいた紹介医の先生方のおかげであり、また初回外来から入院中ならびに退院後のフォローまで、数えきれないほど多くのスタッフの方々に支援いただいているおかげでもあり、この場を借りて謝意を伝えたいと思います。



TAVI指導医・プロクター	循環器内科部長	当麻 正直
TAVI画像解析責任者	循環器内科部長	宮本 忠司
TAVI外科部門責任者	心臓血管外科部長	田村 暢成
TAVI担当麻酔科医	麻酔科部長	田中 具治
麻酔科医長	小川 達彦、黒田 光朗、至田 雄介	
ハートチームスタッフ一同		

●当院のTAVIについてはホームページもご参照ください。

AGMC TAVI

検索

ぶらり〜っと 病院探訪

当院の SDGsへの取組

最近、よく耳にするようになったSDGs。「持続可能な開発目標」という意味で、2015年の国連サミットで採用された世界共通の目標です。

県立尼崎総合医療センターでも、様々な取組を行っています。今回はその内のエネルギーについて、当院のエコシステムの一部をご紹介します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 太陽光発電システムの導入

屋上・7階・5階の屋外に大規模な太陽光発電システムを導入しています。その電力削減量は年間約18万kWhで、一般家庭約40軒分の削減量となっています。

発電量は外来ロビーにリアルタイムで表示されていますので、ぜひご確認ください。



太陽光発電イメージ

2 雨水・井戸水の利用

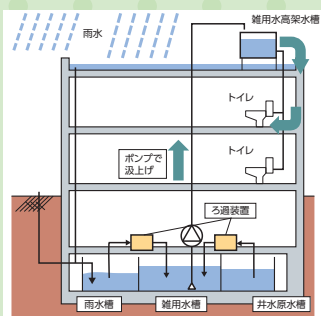
トイレの洗浄水や汚物流しは、雨水・井戸水を利用しています。その利用率は本館内の90%を賅っています。

3 屋上庭園及び屋上緑化

5階北側に屋上庭園を設置しており、入院中でも四季の変化を感じられるようになってきました。また、人が入れない箇所にも緑化を施してあるので、ガラス越しの癒しを感じる事ができます。



外来ロビーにて発電量表示



雨水利用イメージ



ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●寄附の用途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)



お知らせ掲示板



不織布マスクの正しい着用について

2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類となりましたが、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、院内では引き続き、不織布マスクを着用いただきますよう、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

理念

高度・良質な医療による社会貢献

基本方針

- 阪神地域の中核病院としての「高度専門・救急医療」
- 患者・医療者、お互いの「納得・安全・チーム医療」
- 救急・紹介を「断らない医療」
- 住民・患者・医療者・福祉・介護・行政が全体で1つの「地域医療」
- 医療水準向上のための「教育・臨床研究・自己研鑽」

患者の権利・義務憲章

患者・医療者共に協力して「患者の権利」と「患者の義務」を尊重し守る

【患者の権利】

1. 公平に医療を受ける権利

社会的な地位、疾病の種類、国籍、宗教などにより差別されることなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利

2. 一人の人間として、尊重される権利

各々の人格、価値観が尊重され、患者・医療者が互いに協力して、医療をつくり上げていく権利

3. 納得医療の権利

医療提供者から説明と情報提供を受ける権利／自分の意思で治療方法等を決定する権利／希望しない検査や治療を断る権利

4. セカンドオピニオンの権利

複数の専門医等の意見を求める権利／他の医療機関に変わることもできる権利

5. 診療情報の提供を求め、自分の意見を述べる権利

6. プライバシー保護の権利

診療の過程で得られた個人情報を守られる権利

7. 臨床研究についての権利

目的・危険性について情報提供を受ける権利／参加するかどうかを決める権利／途中でも中止を求める権利／参加しなかった場合でも不利益を受けない権利

【患者の義務】

1. 医療者側に情報を知らせる義務、理解できるまで質問する義務

家族の状況、既往歴、病状の変化、現在の症状等を、正確に知らせる義務／医師等の説明で、よく理解できない点を理解できるまで質問する義務

2. 医療に意欲を持って取り組む義務

合意した検査・治療方針に自ら意欲をもって取り組む義務

3. 規則と指示を守る義務

病院内の規則や指示を守り、他の患者に支障を与えない義務

編集
後記

6月は初夏の訪れや梅雨入りなど、季節の変化が身近に感じられる月ですね。急な気温や湿度の上昇により身体の不調を感じられている方も多いのではないのでしょうか。梅雨で大気が低気圧になると、身体は副交感神経が優位に働くようで「だるい」「やる気が出ない」と感じてしまうそうです。そんな時には、ウォーキング、ストレッチ、半身浴など自律神経のバランスを整える活動が良いそうです。季節の特徴や身体への影響を意識しながら、健康的な生活を送りたいですね！(M.T)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <https://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索